

令和7年度の目標値達成状況 (KPIシート)

- ・ 数値目標(P)に対する客観的評価の方法 : 1 ページ
- ・ 令和7年度 各推進分野別部会『数値目標及び実績』一覧 : 2 ページ
- ・ 農林業分野 : 3 ～ 6 ページ
- ・ 水産業分野 : 7 ～ 8 ページ
- ・ 商業分野 : 9 ～ 11 ページ
- ・ 工業分野 : 12 ～ 13 ページ
- ・ 観光分野 : 14 ～ 22 ページ

数値目標(P)に対する客観的評価の方法

達成状況を客観的に評価できる目標について、以下の4段階評価を実施。

区分	評価基準	
A	年度の数値目標と実績値を比べて、数値を改善もしくは維持できたもの、又は状況を改善できたもの	<ul style="list-style-type: none"> ・数値目標を達成したもの → 達成率 100%以上 ・数値目標ではないもの → 客観的評価ができる目標を達成したもの
B		<ul style="list-style-type: none"> ・数値目標をほぼ達成したもの → 達成率 60%以上100%未満 ・数値目標ではないもの → 客観的評価ができる目標をほぼ達成したもの
C		<ul style="list-style-type: none"> ・数値目標の達成にむけて十分な進展が見られなかったもの → 達成率 60%未満 ・数値目標ではないもの → 客観的評価ができる目標を達成できなかったもの または進展・改善が見られなかったもの
—		<ul style="list-style-type: none"> ・年度の到達目標値が「0」、又は、未着手のため達成状況が図れないもの

◆ 第3期香南市産業振興計画 各推進分野別部会『数値目標』一覧

【農林業分野】								
数値目標	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	最終 目標値 (累計)	達成 (達成度合)	備 考【数値の根拠等】
新規就農者数(人/年)	目標値	10	10	10	10	30		高知県中央東農業振興センターが毎年11月に公表する 前年度の新規就農者数
	実績値	8	7			7		
	評 価	B	B					

【水産業分野】								
数値目標	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	最終 目標値 (累計)	達成 (達成度合)	備 考【数値の根拠等】
沿岸漁業総生産額 (百万円/年)	目標値	300	280	285	290	855		高知県漁協(手結・赤岡・吉川)及び漁協水揚げデータに 反映されない法人経営体の生産額合計
	実績値	241	246			246		
	評 価	B	B					

【商業分野】								
数値目標	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	最終 目標値 (累計)	達成 (達成度合)	備 考【数値の根拠等】
商業者数 (事業所/年)	目標値	763	764	761	758	758		日本標準産業分類(大分類)の F～O・Q・Rに分類される 事業者
	実績値	770	735			735		
	評 価	A	B					

【工業分野】								
数値目標	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	最終 目標値 (累計)	達成 (達成度合)	備 考【数値の根拠等】
製造品出荷額 (億円/年)	目標値	420	397	407	417	1,221		経済構造実態調査 (調査年は前年度の製造品出荷額)
	実績値	387	－			0		
	評 価	B	－					
新規雇用者数 (人/年)	目標値	15	16	11	11	38		市内立地企業に新たに雇用された市在住者の人数
	実績値	11	21			21		
	評 価	B	A					

【観光分野】								
数値目標	年度	基準値 (R6年末)	R7	R8	R9	最終 目標値 (累計)	達成 (達成度合)	備 考【数値の根拠等】
観光施設入込客数 (万人)	目標値	121	108	110	112	330		観光庁の「観光入込客統計に関する共通基準」に該当する 市内11施設。(暦年1-12月の合計) 【対象11施設】 ①県立のいち動物公園 ②月見山子どもの森 ③ヤ・シィパーク ④絵金蔵 ⑤天然色市場⑥やすらぎ市 ⑦あぐりのさと ⑧黒潮温泉 ⑨創造広場「アクトランド」 ⑩土佐カントリークラブ ⑪四国自動車博物館
	実績値	98.3	100.6			100.6		
	評 価	B	B					

数値目標	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	最終目標値 (累計)	3年間の達成(達成度合)	備考
新規就農者数 (人)	目標値	10	10	10	10	30		高知県中央東農業振興センターが毎年公表する新規就農者数(前年度実績)
	実績値	8	7					
	達成(評価)	B	B					

■取り組みの内容について

【R7年度の総括】

新規就農者は7名と目標に届かなかったが、R7年度の相談件数は32件＋県外就農相談会での相談者8件あり、毎年一定数の相談者に対応している状況。相談内容では、親元就農のほか、他産業からの新規参入など傾向としては例年と変わらないが、研修を受けないまま自身の経営をはじめようとしている、あるいは就農したという相談もある。新規就農者の状況を把握するため振興センターやJAと連携をとり、サポート体制の充実を図っているが、年度終盤には国際情勢の悪化によるハウス資材や燃料費等の高騰が急加速していることから、新規就農者や既存農家も含め農業経営の厳しさは増す一方であり、各種事業の活用に向けては、将来的な見通しも含め精査が必要。

PDCAサイクル：(P)Plan・・・計画 (D)Do・・・実行 (C)Check・・・評価 (A)Action・・・改善

戦略 の 柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値					A/B/C	
	○具体的な取組	実績値						

担い手確保 に 向 け た 取 り 組 み	◆ 担い手確保に向けた取り組み								
	新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	1. 新規就農者育成対策事業 (就農準備資金) 【補助交付人数(人)】 ※R3年度まで「農業次世代人材投資事業 (準備型)」 R4年度より「新規就農者育成対策事業 (就農準備資金)」へ名称変更。 (R7)就農相談～補助金の交付	目標値	1	1	1	1		R8年度も引き続き東京や大阪で行われ る新・農業人フェアのほか、高知県立農 業大学校で新規就農者支援施策等の説 明講座へも参加し、より高知にターゲッ トを絞った就農相談に対応することで、意 欲ある就農希望者へ香南市をPRしてい く。また、関係機関と情報共有・連携を図 りつつ、研修からサポートしていく体制を 強化。相談者に対し、研修受入農家が不 足している現状も踏まえ、相談者を確実 に就農につなげていくための受入農家 の拡充にも注力する。	
		実績値	0	0					
		達成(評価) (C)	C	C					
	【実施主体】 高知県	R7年度 の具体的 な事業内 容 (P)(D)	次世代を担う農業者となることを志向し、就農に有効であると認める研修を実施する研修機 関(農業大学校等)において農業経営育成教育研修を受ける者に対して当補助金を交付す る。 ※ 高知県による直接交付事業。 ・香南市広報への掲載による制度の周知 ・合同就農相談会や移住相談会において、就農希望者へPR 【R7年度】 実績なし						
	【連携する分野】 雇用就農資金 高知県就農支援事業								
	新規・拡充・継続	年度	4	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	2. 新規就農者育成対策事業 (経営開始資金) 【補助金の新規交付人数(人)】 ※R3年度まで「農業次世代人材投資事業 (準備型)」 R4年度より「新規就農者育成対策事業 (経営開始資金)」へ名称変更。 (R7)就農相談～補助金の交付	目標値	4	4	4	4		R8年4月時点で研修生がいないため、ま ずは上記の就農準備資金につながる研 修生の確保に注力する。それ以外では、 日頃の就農相談の中で、すでに経営を 開始している方や、親元からの独立、経 営継承を検討している方などの状況を整 理しつつ、安易に資金活用だけを検討す るのではなく、就農形態や今後の営農の 方向性について聞き取りの中で精査し、 持続可能な営農に向けて支援していく。	
		実績値	2	3					
		達成(評価) (C)	C	B					
	【実施主体】 香南市	R7年度 の具体的 な事業内 容 (P)(D)	次世代を担う農業者となることを志向する経営開始直後の経営の不安定な就農初期段階の 青年就農者に対し当補助金を交付し、青年就農者の確保及び育成を図る。 ・香南市広報への掲載による制度の周知 ・合同就農相談会や移住相談会において、就農希望者へPR ・JA、県農業振興センター、市で構成するサポートチームによる、経営・技術・営農資金農地 等の課題への対応 【R7年度】 3名(ニラ、ミカン、ピーマン各1名)						
	【連携する分野】 -								

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称		目標値					A/B/C		
	○具体的な取組		実績値							
経営改善・農地維持に向けた取り組み	新規・拡充・継続		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	3. 農業後継者推進事業 【補助金の新規交付人数(人)】 (R7)就農相談～補助金の交付		目標値	6	4	4	4		国・県事業の対象とならなかった方への受け皿として比較的要件を緩和している事業でもあるため、PRチラシなどを活用し引き続き親元就農への支援に取り組んでいく。しかしながら、親元就農は新規参入者と比較すると就農にあたっての環境や条件が整っているとされるため、現在、交付期間の見直しをはじめ補助事業の縮小を検討・精査中であり、今後の相談者に対しては慎重に対応していく。	
			実績値	4	4					
			達成(評価) (C)	B	A					
	【実施主体】 香南市		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	農業後継者の就農直後の不安定な経営を改善し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため当補助金を交付する。(3親等以内の親族が経営する農業の後継者で、県及び国の支援事業に該当しない者が対象となる。) ・香南市広報への掲載による制度の周知 ・JA、県農業振興センター、市で構成するサポートチームによる、経営・技術・営農資金農地等の課題への対応 【R7年度】 4名(トルコギキョウ1名・ニラ2名・ミカン1名)						
	【連携する分野】 高知県就農支援事業									
	◆経営改善・農地維持に向けた取り組み									
	新規・拡充・継続		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	1. 園芸用ハウス整備事業 【整備件数(件)】 (R7)補助金の交付		目標値	13	13	13 ⇒6	13 ⇒6		前年度からの要望調査に基づき事業を実施していく。また、8月頃には、JAや農業振興センターと連携し、9年度に向けた要望調査を実施するため、広報等で周知していく。 また、新規就農者への支援として、無利子の制度資金の活用と併せて新規就農区分によるハウス新設も積極的に案内していく。	
実績値			7	9						
達成(評価) (C)			C	B						
【実施主体】 香南市		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	JAが園芸農家に賃貸する園芸用ハウスや、自然災害の被害を受けたハウスの復旧、また、中古ハウスの改良費等に必要な経費の一部を県と市が補助し、農業者の負担軽減を図る。 ・香南市広報への掲載による制度の周知 ・JA主催の説明会において事業の広報及び説明 【R7年度】 高度化区分3件(うち新規就農1件)、流動化区分4件(うち新規就農2件)、災害復旧区分2件							
【連携する分野】 -										
新規・拡充・継続		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)		
2. 園芸用ハウス等リノベーション事業 【活用施設件数(件)】 ※R8～ 園芸作物高温対策機器導入等支援事業も含む(R7まで一つの事業だったもの)		目標値	25	20	20	20		厳しい状況下にある生産者の経営安定と産地の維持・発展に向け、既存ハウスの長寿命化・高度化による生産基盤の強化が図られ、環境測定装置の導入等によるIoTクラウド「SAWACHI」を核としたデータ駆動型農業を普及させる。		
		実績値	24	27						
		達成(評価) (C)	B	A						
【実施主体】 香南市		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	JA及び市場等を通じて要望を取りまとめて、環境測定装置や炭酸ガス発生装置等の機器導入を行った施設園芸農家に対し、県と市が補助を行う。 【R7年度】 27施設(14経営体、42機(棟))に対し補助事業を実施。 環境測定装置 11機 /日射比例灌水装置 3機 /自動開閉装置 9棟/カーテン資材 8棟/ファインバブル発生装置 2機/炭酸ガス発生機 1機/止水シート 2棟/被覆資材 6棟							
【連携する分野】 -										
新規・拡充・継続		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価		【R8年度の取り組み内容】(A)	
3. 農産物のブランド化の推進 (みかん) 【山北みかん販売額(千円)】 ※園芸年度:4月～翌3月 (R7)基盤整備及び担い手確保による販売拡大		目標値	—	1,000,000	950,000	1,100,000		R8年度は裏年にあたる年であるが、一昨年の記録的な不作であった裏年ほどは収量は落ちない見込み。量が確保できれば、輸出や県外出荷、ふるさと納税に回すなどして産地のPRを行いながら販売を推進していく。		
		実績値	—	944,851						
		達成(評価) (C)	—	B						
【実施主体】 JA高知県、香南市		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	県営耕作条件改善事業の活用による基盤整備や親元就農等を中心とした新規就農者の確保により「山北みかん」産地の維持、活性化を図り、販売拡大に取り組んでいく。 ＜参考＞ R7目標設定:露地3億、ハウス7億 ※R7表・R8裏・R9表 【R7年度】 露地:324,178千円 ハウス:620,673千円 合計:944,851千円							
【連携する分野】 -										

戦略 の 柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称 ○具体的な取組	目標値					A/B/C		
		実績値							
経営 改善 ・ 農地 維持 に 向 け た 取 り 組 み	新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	4. 農産物の販売力の推進(ニラ) 【ニラ販売額(千円)】 ※JA高知県(香南市分)入金額 ※園芸年度:8月～翌7月 (R7)生産性向上及び担い手確保による販売拡大	目標値	1,000,000	1,370,000	1,440,000	1,510,000		本市のニラ農家は、市場などに出荷する系統外出荷も多いため、産地として全体の把握は困難であるが、これまで継続してきた担い手確保への取り組みや、そぐりセンター活用の推進等で系統出荷を増やし、産地としての一体感を高め、販売額の増加につなげていく。	
		実績値	1,051,890	1,549,470					
		達成(評価) (C)	A	A					
	【実施主体】 JA高知県	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	規模拡大志向のニラ農家や品目転換農家、新規就農者に対して、空きハウスの活用や省力化・収量向上の支援を行い生産量の確保を図る。また、流通・販売、観光イベントと連携したPR等により産地強化を推進する。						
	【連携する分野】 県 物部川アクションプラン NO.1 日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト		【R7年度】 R6年度からの傾向として、全体的な出荷量減に伴う単価高が続いていることや、それに起因して系統出荷が増加したことが挙げられる。新規就農者の確保や若手農家の規模拡大も成果につながっていると考えらる。						
	新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	5. 中山間地域等直接支払事業 【対象農地面積(a)】 (R7)各組織による農地等保全や営農活動の推進	目標値	7,500	7,073	7,073	7,073		R7年度に活動辞退となった2組織のうち、1組織については、新たな体制での活動意欲があるため振興センターと連携して事業参加を促していく。広報等で制度の周知を行い、新規の集落協定の掘り起しにつなげていく。	
		実績値	7,056	4,222					
		達成(評価) (C)	B	B					
	【実施主体】 各地区の活動組織	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	中山間地域の農業生産条件が不利な地域において、5年間の各集落団体による農地保全や営農活動を推進する。R7年度からは第6期対策(5年間、R7年度～R11年度)として各団体が取り組む。交付金の加算項目となる「ネットワーク化活動計画」の作成取組の実現に向けて、各団体を支援していく。						
	【連携する分野】 -		【R7年度】 対象農地面積(4,222a)は大幅減。2組織の活動辞退や新たな5年間の取組みになったことでの対象農地の見直しが要因。 9月10日には、集落協定の代表者と対象農地の現地確認を実施して、維持管理が不十分と見られた農地については、草刈り等の対応をするように指導を行い、改善した。						
	新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	6. 多面的機能直接支払事業 【対象農地面積(a)】 (R7)各組織による農地等保全や営農活動の推進	目標値	36,720	29,159	29,159	29,159		既存組織内で面積増加に向けて少しでも構成員の増加を図るよう、R8年度分の交付金手続き(年度初めから活動認定を行う夏頃までの間)の際に来庁した組織の代表者や事務担当者に対して直接呼びかけを行う。 また、活動の継続が困難となってきた組織があるため、継続に向けたサポートとともに、新規組織設立に向けた相談対応や事業説明を行っていく。	
		実績値	27,764	23,326					
		達成(評価) (C)	B	B					
	【実施主体】 各地区の活動組織	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	各地区の活動組織に対し、交付金を支払い、農地や農業用水路等の保全と質的向上を図る。 R7:8組織(中ノ村、古川、吉原、西部、本村、山南、上夜須、西山) 新規立ち上げ1組織(予定)、既存組織の対象農地面積拡大						
	【連携する分野】 -		【R7年度】 再認定組織が6組織(中ノ村、古川、吉原、西部、本村、山南)、継続組織が2組織(上夜須、西山) 新組織立ち上げに向けた調整(1地区)						
	新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	7. 有害鳥獣被害対策実施事業 【駆除数(頭羽)】 (R7)有害鳥獣の駆除	目標値	735	815	815	815		狩猟者の高齢化に伴う引退や活動の減少は避けられないため、新規狩猟者の確保のため、免許取得に要する経費の一部に対する補助金を市広報などで周知するとともに、既存狩猟者にも、後継者や知人等への声かけを行ってもらう。	
		実績値	440	753					
		達成(評価) (C)	C	B					
	【実施主体】 香南地区猟友会 香我美狩猟クラブ	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	香南市有害鳥獣被害対策協議会事業計画に則り、対象となる7種の鳥獣駆除に取り組む。						
	【連携する分野】 有害獣被害防止事業 新規狩猟者確保事業		【R7年度】 イノシシ213頭、シカ376頭、カラス23羽、タヌキ・ハクビシン・アナグマ137頭、サル4頭 (計753頭羽) 市街地での目撃や出没は比較的少なかったが、中山間部のシカを中心に一定の捕獲実績が上がっている。						

戦略の柱

◆取り組みの柱

年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
事業名称	目標値				A/B/C	
○具体的な取組	実績値					

森林環境の保全に向けた取り組み

新規 ・ 拡充 ・ 継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
1. 意向調査の実施 【意向調査の面積(ha)】 (R7)取組内容 (P) 森林所有者への意向調査の実施(夜須地区・香我美地区)	目標値	140	48	59.9	44		新たに香我美町舞川地区(46-2)で調査を実施。 ・R7年度の調査対象地区において、回答が無かった及び戸籍等で探索が必要な森林所有者に対して、調査を実施する。
	実績値	81.2	21				
	達成(評価) (C)	C	C				
【実施主体】 香南市 【連携する分野】 森林管理制度森林境界明確化事業	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	森林環境譲与税を活用し、森林保有者に、自身が保有している整備されていない森林の管理を、市に委ねるかどうかについて意向調査を実施する。 R7年度～R9年度:森林所有者へ意向調査を実施 (夜須町羽尾地区林班31)(香我美町別役地区林班71・舞川地区林班46・正延地区林班71・72) 【R7年度】 登記簿及び課税台帳の情報をもとに森林所有者へ調査票を送付。 《回答実績》 香我美町別役地区(71-3) 7.8ha ※地籍調査未実施 夜須町羽尾地区(31-2) 13.2ha ※地籍調査未実施					
新規 ・ 拡充 ・ 継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
2. 間伐事業 (保育・搬出間伐)【ha】 (R7) 保育・搬出間伐(香我美地区・夜須地区)	目標値	65	40	42	45		新たに保育間伐及び搬出間伐(香我美町撫川・奥西川)を実施していく。
	実績値	29.2	35.9				
	達成(評価) (C)	C	B				
【実施主体】 森林組合等 【連携する分野】 -	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	「緊急間伐総合支援事業費補助金」を活用し、香美森林組合等が保育・搬出間伐を森林計画作成済みの地区及び意向調査、森林境界明確化を実施し、森林経営計画を新たに作成した地区で実施する。 R7年度～R9年度:保育・搬出間伐の実施(夜須地区・香我美地区) 【R7年度】 ① 保育間伐 事業なし ② 搬出間伐 35.89ha(香我美町撫川・舞川・奥西川)(夜須町仲木屋) 【補足】 実績値を市補助金(県造林補助金の上乗せ補助であり、事後申請になる。)の申請面積で集計しており、県補助申請が12月末時点の実績で取りまとめるため、令和4年度の実績としては、R4年1月～12月の間伐実施面積となる。事後申請であることから、12月末時点で間伐途中の森林があった場合は、途中までの実績で精算せずにその森林所有者の森林の間伐が全て完了してから、次年度に申請するため、実績が当初の目標値を満たせない場合がある。					

数値目標	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	最終目標値 (累計)	3年間の達成 (達成度合)	備 考
沿岸漁業総生産額 (百万円)	目標値	300	280	285	290	855		高知県漁協(手結・赤岡・吉川)及び漁協水揚げデータに反映されない法人経営体の生産額合計 (平成29年度から令和5年度の最大値・最小値を除く平均を算出し、伸び率10%を考慮し算出。)
	実績値	241	246					
	達成 (評価)	B	B					

■取り組みの内容について

【R7年度の総括】 令和7年度は平成29年8月から令和7年4月まで7年9カ月続いた黒潮大蛇行が終息した年だった。そのため、親魚が産卵しイワシシラスが南下して好漁を期待したものの、6月から11月是不漁であり、特に10月は、吉川・赤岡あわせて400kg未満であった。原因は不明だが、海水温の上昇や、黒潮の流れが早いこと、産卵後土佐湾へ入ってきていないことが原因と思われる。 シイラについては、令和7年度は令和6年度の約1/2の水揚量であったが、単価が約240円/kgと上昇傾向であった。水産業は、天候等に好不漁が左右されるものの、安定的な漁業活動を行っていけるよう今後も県等関係機関と情報共有し漁業者の所得向上を目指す。
--

PDCAサイクル：(P)Plan・・・計画 (D)Do・・・実行 (C)Check・・・評価 (A)Action・・・改善

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値					A/B/C		
	○具体的な取組 (P)	実績値							
担い手の確保	◆ (一社)高知県漁業就業支援センターとの連携による担い手の確保								
	新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	担い手の確保事業 (自営漁業者育成事業) (漁家子弟支援事業) (雇用型漁業支援事業) 【就業者数:人】3人	目標値	1	1	1	1		(一社)高知県漁業就業支援センターとの連携により、就業希望者へ広く周知していく。	
		実績値	1	1					
		達成(評価) (C)	A	A					
	【実施主体】 香南市・(一社)高知県漁業就業支援センター・ 高知県漁業協同組合・漁業者 【連携する分野】 住宅	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	自営漁業者育成、漁家子弟支援事業、雇用型漁業支援事業があり、県内外のフェア等に参加し、市内水産業を広く周知していく。 【R7年度】 令和8年1月から令和8年12月まで支援を行う。(交付決定が令和7年度のため7年度で1件)						
地産の強化	◆ デジタル技術の導入								
	新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	沿岸漁業設備投資促進事業 デジタル機器の導入の支援 【導入件数:件】	目標値	—	1	1	1		県市等の補助金を周知し、省力化や省コスト化につながるデジタル機器の導入の支援を行う。	
		実績値	—	0					
		達成(評価) (C)	—	C					
	【実施主体】 香南市 【連携する分野】 -	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	省力化や省コスト化につながるデジタル機器の導入の支援を行う。 【R7年度】 魚群探知機等の省力化や省コスト化につながるデジタル機器の周知を行ったものの、導入にまでは至らなかった。原因としては、高齢化や担い手不足により、機器類の更新を断念することが考えられる。						
◆ 漁船導入支援事業									
新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)		
漁船導入支援事業 【導入件数:件】 (5年度から6年度へ繰り越したため、基準値の5年度は0件)	目標値	1	1	1	1		(一社)高知県漁業就業支援センター及び県漁協と連携し、希望漁業者と綿密に協議し、事業実施に向けた調整を継続していく。		
	実績値	0	0						
	達成(評価) (C)	C	C						
【実施主体】 香南市・(一社)高知県漁業就業支援センター 【連携する分野】 -	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	漁船導入事業(希望者があり次第随時) 【R7年度】 県漁協へ需要調査を行った結果希望者は無し。原因としては沿岸漁業設備投資促進事業と同様に、高齢化や担い手不足、また、年齢制限があることなどが考えられる。							

戦略の柱

◆取り組みの柱

事業名称	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
○具体的な取組 (P)	目標値					A/B/C	
	実績値						

◆販売額・魚価の強化

新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
1. 市内水産物の魚価の向上 【平均kg単価(円/kg)】 シイラ目標値 R2～R5の平均値 181円 イワシラス目標値 R2～R5の平均値 498円	目標値 (シイラ)	147	181	185	190		香南市産のシイラ、シラス、ウナギ等の消費を促していく。 また、不漁時にも有効な設備投資等(省力化、デジタル化)の導入により、効率のよい漁業活動を推進していき、安定的な漁獲量のため取り組みを協議していく。
	実績値 (シイラ)	251	240				
	目標値 (イワシラス)	383	498	505	512		
	実績値 (イワシラス)	754	499				
	達成(評価) (シイラ) (C)	A	A				
	達成(評価) (イワシラス) (C)	A	A				
	R7年度の具体的な事業内容 (P) (D)	平均kgあたりの単価は天候等に好不漁は左右されるが、デジタル化等の導入による安定化、また市内飲食店からの情報発信など市内水産物をPRしていく。 【R7年度】シイラについては、6年度と比較すると約57%の水揚量であることから平均単価は上昇した。イワシラスについては水揚量はほぼ横ばいだが平均単価は下落した。原因としてはシラス以外の混じりが多かったことや質が少し悪かったことが原因でないと思われる。					

新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
2. 高知県漁協手結支所の販売額 【販売額: 万円】	目標値	5,400	4,000	4,500	5,000		凍結機の導入など、加工事業の向上のため、どのような支援が必要か聞取り等を行い、販売額の維持、拡大を図る。
	実績値	2,147	2,282				
	達成(評価) (C)	C	C				
【実施主体】 高知県漁業協同組合手結支所 【連携する分野】 -	R7年度の具体的な事業内容 (P) (D)	【県漁協手結支所加工事業の支援】 ブライン凍結機導入、フォークリフト、冷凍庫 【R7年度】職員不足や令和6年度と比較すると水揚量の減少、単価が向上したため購入を控える仲買人が多かったことが目標値未達成の原因と考えられる。					

◆市内飲食店での使用

新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
1. 市内飲食店への販路拡大 【導入件数: 件】	目標値	—	1	1	1		市内飲食店から情報発信を行い、地産地消を推進し販路の拡大を図る。
	実績値	—	0				
	達成(評価) (C)	—	C				
	R7年度の具体的な事業内容 (P) (D)	市内飲食店へ市内水産物の活用実績をアンケートを取り、市内飲食店から情報発信を行い、認知度を向上させる。 【R7年度】市内飲食店や宿泊施設等を対象にアンケートを実施した。今後、市内からさらに認知度を向上させていく。					

◆学校給食への納入

新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
1. 学校給食への納入 【シイラ納入回数 : 回】 【かちりじゃこ納入回数 : 回】	目標値 (シイラ)	24	18	20	20		給食センターと連携し引き続き納入していく。 かちりじゃこについては、複数のメニューに使用されるものの、シイラについては、栄養面やメニューにもよるが協議を進め納品回数 の向上を目指す。
	実績値 (シイラ)	24	19				
	目標値 (かちりじゃこ)	60	42	45	45		
	実績値 (かちりじゃこ)	76	45				
	達成(評価) (シイラ) (C)	A	A				
	達成(評価) (かちりじゃこ) (C)	A	A				
	R7年度の具体的な事業内容 (P) (D)	市内産のシイラ及びかちりじゃこの納入を継続し、納入回数についても現状を維持していく。 ※R6.9月からこうなん給食センターと赤岡・吉川給食センターが統合したため、目標値を第2期と比較し、下方修正している。 【R7年度】シイラ及びかちりじゃこの納入を継続しており、目標達成しているものの、栄養面やメニューにもよるが給食センターと協議を進め納品回数 の向上を目指す。					

流通・販売の強化

数値目標	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	最終目標値 (延べ)	3年間の達成 (達成度合)	備 考
商業者数 (事業所)	目標値	763	764	761	758	758		香南市商工会が毎年高知県へ報告している日本標準産業分類(大分類)のF～O・Q・Rに分類される事業所数。
	実績値	770	735					
	達成 (評価)	A	B					

■取り組みの内容について

【R7年度の総括】 クーポン事業実施により、廃業を把握したケースも多くあったことから、商業者数が大きく減少し、目標達成とはならなかった。毎年度廃業に至っている事業者も多いため、空き店舗の有効活用も見据えた新規創業を推進していくのみでなく、既存事業者が廃業に至らないよう、商工会や事業承継・引継ぎ支援センター等の関係機関とも連携しながら、地域経済の活性化に繋がる取組を継続していく必要がある。 新規創業支援の取組としては、特定創業支援等事業計画に基づく認定件数が伸びていることから、空き店舗補助金と連携した取組を行い、空き店舗の有効活用を見据えた、市内での新規創業を促進し、商業者数の維持に繋げていきたい。 担い手の確保・育成の取組については、令和7年度より拡充した奨学金返還助成事業の申請件数を大幅に伸ばすことができた。今後も市窓口でチラシを配布するほか、市のSNS(LINE)も活用し、制度周知を図っていく必要がある。 商業支援の取組については、ふるさと納税をとおして地元事業者の売上増加に寄与できたほか、地元事業者のデジタル化に対する補助、「香南市中心市街地活性化計画」に基づいた「マルシェこうなん」の開催などができた。令和7年度末をもって「香南市中心市街地活性化計画」は終了となったものの、今後も市内事業者の取組と適宜連携を図り、地域商業の活性化に繋がるよう努めていく。
--

PDCAサイクル：(P)Plan・・・計画 (D)Do・・・実行 (C)Check・・・評価 (A)Action・・・改善

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値						
	○具体的な取組	実績値					A/B/C	
新規創業の支援	◆新規創業の支援							
	新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
	1. 創業支援事業 【創業者数(人)】	目標値	6	8	8	8		創業者にとって、創業時に必要な「経営・財務(税務)・人材育成(労働)・販路開拓(取引)」に関する基礎等を習得し、持続可能な経営を行っていくための1つのツールとして、創業希望者へ商工会の個別相談および土佐MBAの周知を図っていく。また、R8年度より創業支援等事業計画に基づく特定創業支援等事業証明書の発行を受けた事業者に対し、空き店舗等対策事業費補助金の補助率を上げるなどの連携をすることによって、補助金の活用件数および創業相談の件数増加へ繋げていく。
		実績値	11	4				
		達成(評価) (C)	A	C				
	【実施主体】 香南市、香南市商工会 【連携する分野】 工業分野、観光分野		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)					
			・R7: 特定創業支援等事業計画の更新 ・市HP等による情報発信 ・商工会とも連携した創業希望者への事業説明 【R7年度】 ・市HPでの情報発信 ・特定創業支援等事業計画の更新 ・計画に基づく認定件数: 7件 ・計画に基づく支援実績: 20件					
	新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
	2. 空き店舗等対策事業 (空き店舗等対策事業費補助金) 【補助金利用件数(件)】	目標値	2	3	3	3		今後も、支援策の周知に努めるとともに、市商工会等と連携し、創業時の経営計画策定や手順等について支援を行い、空き店舗を活用した創業に繋げていく。 また、市HPの空き店舗情報の集約にも努め、こうち創業Villageへも掲載していく。 補助金を活用した新規創業については、こうち創業VillageのVOICEへも掲載する。 R8年度より、創業支援等事業計画に基づく認定を受けた事業者に対し、補助率を上げるなどの連携をすることによって、補助金の活用件数増加に繋げていく。
		実績値	3	1				
		達成(評価) (C)	A	C				
	【実施主体】 香南市、香南市商工会 【連携する分野】 県 物部川地域アクションプラン NO.7 香南市中心市街地の振興		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)					
			・市HP等による情報発信 ・市HPおよびこうち創業Villageへの空き店舗情報掲載(市内不動産会社等と連携) ・市内金融機関への補助事業説明 ・商工会とも連携した創業希望者への事業説明 【R7年度】 ・市内金融機関に対する補助事業の説明(4/17) ・市HPでの情報発信 ・こうち創業Village(空き店舗情報)への掲載: 5件 ・こうち創業Village(VOICE)への掲載: 1件 ※VOICEとは…空き店舗を活用した新規创业者へのインタビュー記事を掲載しているサイト ・補助金に関する問い合わせ: 5件 ・補助金活用による新規創業: 2件※1件はR6年度活用					
	新規・拡充・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
	3. 空き店舗等を活用した新規事務系企業の誘致 【誘致企業数(件)】	目標値	2	1	1	1		市内空き店舗情報の集約に努め、紹介できる物件の充実を図るとともに、首都圏企業の動向等も注視しながら、継続した企業誘致活動の実施、今後の取組展開の再検討を行っていく。
		実績値	1	0				
		達成(評価) (C)	C	—				
	【実施主体】 香南市 【連携する分野】 —		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)					
			・立地検討企業への補助制度の説明 ・立地企業における就職説明会の開催等の支援 ・情報サービス施設等立地促進事業費補助金の執行 【R7年度】 ・立地企業の人員募集にかかる広報支援					

戦略の柱

◆取り組みの柱

年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
事業名称	目標値				A/B/C	
○具体的な取組	実績値					

担い手の確保・育成

◆ 担い手の確保・育成

新規・ 拡充 ・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
1. 事業承継の推進 【事業承継事業者数(人)】	目標値	6	7	7	7		今後も継続して、事業承継に関する情報を市広報誌等を活用して発信することで、事業承継の取組に対する意識向上を図っていく。 また、昨年度に制定した補助金の周知等も含め、事業承継の推進に向けた効果的な取組内容を、商工会や事業承継・引継ぎ支援センターとも連携しながら検討していく。
	実績値	9	2				
	達成(評価) (C)	A	C				
【実施主体】 香南市、香南市商工会 【連携する分野】 工業分野、観光分野 県 物部川地域アクションプラン NO.7 香南市中心市街地の振興	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	・R7: 支援制度(譲受側への補助制度※中山間地域での承継に限る)の新設 ・市HP等による事業承継啓発に関する情報発信 ・市商工会による事業承継ヒアリング ・事業承継・引継ぎ支援センターによる相談会 【R7年度】 ・事業承継推進事業費補助金の新設 ・事業承継・引継ぎ支援センター等に関する情報を市広報誌に掲載(7月) ・事業承継・引継ぎ支援センターへの相談件数(香南市区分): 15件					
新規・ 拡充 ・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
2. 奨学金返還助成事業 (未来人材育成奨学金返還助成金) 【利用件数(件)】	目標値	-	60	120	180		引き続き、SNSや窓口での事業周知を行い、学生や転入者等に広くお知らせする。 新たに1Fロビーの番号案内システムへの放映を行う。 県内の教育機関へ訪問等を行うことによって、香南市区の定住に繋げていく。
	実績値	7	51				
	達成(評価) (C)	-	B				
【実施主体】 香南市 【連携する分野】 農林業分野、水産業分野、工業分野、観光分野	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	・R7: 助成制度の拡充(対象要件の緩和、助成額の拡充) ・市HP等による情報発信 ・大学等への訪問説明 【R7年度】 ・香南市未来人材育成奨学金返還助成金交付要綱の改正 ・香南市広報4月号掲載 ・香南市公式LINEで周知(5月/10月/1月) ・県内の大学・専門学校等で事業案内 ・校長会にて周知 ・チラシの作成および市役所窓口で配布 ・R7年度実績の51件のうち新規申請件数: 47件					

◆商業支援

新規・ 拡充 ・継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
1. 地場産品販売促進事業 【ふるさと応援寄附金額: 千円】	目標値	-	550,000	600,000	650,000		引き続き事業案内の周知や、他部署との連携を行い、新規事業者の開拓を行う。 また、個別相談会や事業者訪問を行い、新規返礼品の登録や既存返礼品の磨き上げを行うとともに、事業者の商品開発支援や売り上げの増加を図る。
	実績値	333,585	617,850				
	達成(評価) (C)	-	A				
【実施主体】 香南市観光協会、香南市 【連携する分野】 農林業分野、水産業分野、観光分野	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	・市観光協会や関係業者と連携した事業の推進 ・参画事業者や返礼品の新規開拓 ・各ポータルサイトの管理運営 ・参画事業者に対する説明会、個別相談会の開催 【R7年度】 ・新たな事業者開拓および返礼品開発 新規参加事業者(22社)、新商品(784商品)※ページ作成中も含む ・イベント等への出店や資料発送による、特産品、ふるさと応援寄附金のPR ・参画事業者説明会の開催(6/27・3/13)および個別相談会の実施(4～7月、10～11月、2月)					

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値					A/B/C		
	○具体的な取組	実績値							
商業支援	新規 ・ 拡充 ・ 継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	2. デジタル化推進事業 (デジタル技術活用促進事業費補助金) 【活用件数:件】	目標値	－	7	7	7		県補助金の制度内容変更に伴い、R8年度からは県の上乗せ補助金ではなく、市単独補助金に変更予定。 デジタル化の促進と物価高騰の影響を受けている中小企業等の支援策として、市内事業者への周知を図り、市内事業者にデジタル化に前向きになってもらうよう努める。	
		実績値	－	5					
		達成(評価) (C)	－	B					
	【実施主体】 香南市	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	県補助金の採択における香南市の事業者数が少ない状況。 本市の上乗せ補助金の制度を知っていただくために、商工会とも連携し制度周知に努めていく必要がある。						
	【連携する分野】－		【R7年度】 ・香南市デジタル技術活用促進事業費補助金の新設 ・市HPでの情報発信、高知県産業振興センターにおける周知 ・県補助金の採択事業者への周知(5件)						
	新規 ・ 拡充 ・ 継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	3. 中心市街地活性化計画の実行推進 【計画エリア内の店舗数】	目標値	－	298	298	298		昨年度で香南市中心市街地活性化計画は終了となったが、引き続き市内事業者の取組と適宜連携を図り、地域商業の活性化に繋がるよう努めていく。 高知県よろず支援拠点等の支援機関を活用し、市内事業者に向けてのセミナーを適宜開催する。	
		実績値	298	291					
		達成(評価) (C)	－	B					
	【実施主体】 香南市	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	・「香南市中心市街地活性化計画」に基づく事業の実行推進 ・ワーキンググループ及び協議会の開催 ・中心市街地活性化計画推進事業費補助金の執行						
	【連携する分野】 県 物部川地域アクションプラン NO.7 香南市中心市街地の振興		【R7年度】 ・計画に基づく事業への取組状況 〈中心エリアの魅力向上・香南市の魅力発信班〉 ・5/24・10/11・1/31:高知蔦屋書店にて「マルシェこうなん」の開催 ⇒10/11・1/31実施のイベントについては中心市街地活性化推進事業費補助金を活用 ・フジグラン野市における「マルシェこうなん」の定期的な出店 ・中心市街地活性化協議会の開催(1/20) ※R7年度末をもって、計画終了及び協議会解散することに対する承認あり ・イベントディスプレイセミナー(2/17)および個別相談会(3/17)の実施 ・「香南市中心市街地活性化計画」の終了(3/31)						

数値目標1	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	最終目標値 (累計)	3年間の達成 (達成度合)	備 考
製造品出荷額 (億円)	目標値	420	397	407	417	1221		【根拠数値】 経済構造実態調査 (調査年は前年度の製造品出荷額) ※令和5年工業統計結果の製造品出荷額 387億円から、令和7年度以降に操業開始を 予定している企業の出荷額及び第3期から の支援施策による増加分を見込んだもの。
	実績値	387	－					
	達成 (評価)	B	－					
数値目標2	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	最終目標値 (累計)	3年間の達成 (達成度合)	備 考
新規雇用者数 (人)	目標値	15	16	11	11	38		【根拠数値】 市内立地企業に新たに雇用された市在住 者の人数 ※立地企業に聞き取りをおこなった雇用計 画に基づく予定雇用者数の半数を地元雇用 者と仮定し、その70%を見込んだもの。
	実績値	11	21					
	達成 (評価)	B	A					

参考	R7	R8	R9	累計
外国人労働者数(人)	33			

※市内立地企業に雇用されている外国人労働者数

■取り組みの内容について

【R7年度の総括】
製造品出荷額397億円の数値目標に対し、R7年実績の経済構造実態調査結果は未だ公表されていないことから、R8年3月現在の評価は示していない。新規雇用者数については、16人の目標に対して実績値が 21人となり、評価は A となった。一定数の企業で事業の拡大が実施され、それに伴う雇用人数の増加が目標を達成出来た要因の1つと考えられる。

「既存企業の育成・支援」については、計3回合同企業説明会を実施し、市内企業の周知を図った。先端設備等導入計画の制度等各種支援事業もあわせて、市内企業への周知を図るとともに商談会開催事業を通じ、市内立地企業の受注・販路拡大の支援にも努めた。
また、昨年度に引き続き、若者の地元定住に繋がる取り組みとして、市内小学生4～6年生を対象にした工場見学ツアーを夏休み期間に開催し、地元企業に触れてもらう機会を設けることができた。
今後も企業訪問や周知活動等を通して、既存企業の雇用や経営状況の把握に努めるとともに、より多くの活用に繋がるよう、各種支援事業の周知を関係機関とも連携しながら行っていく。

PDCAサイクル：(P)Plan・・・計画 (D)Do・・・実行 (C)Check・・・評価 (A)Action・・・改善

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称		目標値					A/B/C	
	○具体的な取組		実績値						
企業の雇用支援	◆雇用に係る活動支援								
	新規・拡充・継続		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
	1. 合同企業説明会の開催 【開催回数(回)】 (R7)		目標値	2	3	3	3		企業説明会における学生の参加者を増やしていけるよう、県や市内学校等とも連携して開催時期等の検討を行うとともに、広報等での周知にも引き続き努めていく。 関係各所と連携して、市内企業への就職率の向上に努める。
			実績値	2	3				
			達成(評価) (C)	A	A				
	【実施主体】 香南市		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	合同企業説明会を開催することで、立地企業の魅力を紹介するとともに、円滑な人材確保の支援と若者の地元定住を図る。 ・R8.2月：高知県職業能力開発短期大学校主催で企業説明会を実施予定 ・R8.2月：高知県立城山高等学校で企業説明会を実施予定。					
	【連携する分野】－			【R7年度】 ・9/3高知県主催合同企業説明会の開催(市内参加企業社3社、参加者26名) ※香南市広報9月号やSNSによる事前周知を行った ・2/4 城山高校2年生を対象に合同企業説明会を開催 (市内企業3社＋高知職業能力開発短期大学校＋高知県漁業就業支援センターが参加、城山高校2年生20名) ・2/12 高知職業能力開発短期大学校での企業説明会開催(参加企業 30社)					

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値					A/B/C		
	○具体的な取組	実績値							
既存企業の育成・支援	◆ 中小企業の販路拡大・魅力発信								
	新規 ・ 拡充 ・ 継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	1. 商談会開催事業 【商談件数(件)】 (R7)	目標値	50	60	60	60		R7年度に引き続き、高知県産業振興センターと連携するとともに、企業訪問や広報等により商談会への参加を促すことで受注拡大と販路拡大を図る。	
		実績値	63	58					
		達成(評価) (C)	A	B					
	【実施主体】 香南市	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	市内ものづくり企業に高知県産業振興センターが主催する商談会への参加を促し、受注拡大を図る。 ・香南市商談会開催事業費補助金の執行 【R7年度】 ・高知県内開催 商談件数…38件(工場視察商談会10件、県単独商談会28件) ・高知県外開催 商談件数…20件 (四国モノづくり合同商談会2025 in TOKUSHIMA 15件、西日本合同広域商談会5件)						
	【連携する分野】 -								
	新規 ・ 拡充 ・ 継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	2. ものづくり教育推進事業 【工場見学やものづくり体験学習参加人数(人)】 (R7)	目標値		30	30	30		工場見学ツアー開催に向けて、訪問先企業の選定や内容等の検討を行う。 見学だけでなく、体験学習も取り入れることで、子どもたちがより一層楽しめる内容を検討する。	
		実績値		16					
		達成(評価)		C					
	【実施主体】 香南市	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	小学生を対象に、工場見学の開催および「ものづくり体験学習」を実施し、地元企業との接点を設けることで地元の仕事を知り、将来地元で働く・暮らすイメージをもってもらう。(小学生夏季休暇中7～8月) 【R7年度】 ・小学生の夏休み期間中に、市内の小学4年生～6年生を対象として、市内企業2社の工場見学バスツアーを開催(8/7開催、見学企業2社、参加人数16名) ・ツアー当日には香南ケーブルテレビにも取材をしてもらうことができ、取組みの広報に繋がった。						
	【連携する分野】 -								
	新規 ・ 拡充 ・ 継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	3. 中小企業者の生産性向上支援事業 【先端設備等導入計画認定件数(件)】 (R7)	目標値	15	10	10			計画の認定を受けることで活用が可能となる「香南市先端設備等導入支援事業費補助金」も併せて紹介しながら、認定支援機関等とも連携して事業の周知を行い、計画策定件数の増加を図る。 R7年度からの税制改正で、固定資産税の減免に賃上げが必須になったことや原油価格の高騰に伴い、設備導入に対してより消極的になることが考えられるため、積極的な事業の周知をおこなう。	
		実績値	11	4					
		達成(評価)	B	C					
	【実施主体】 香南市	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	・市内の中小企業者等が、年3%以上の「生産性向上に繋がる設備計画(先端設備等導入計画)」を策定し、市の認定を受けたうえで実施する設備投資に係る固定資産税率を、雇用者給与等支給額を1.5%以上とする賃上げ方針に従業員に表明で課税標準を3年間、1/2に軽減。3.0%以上とする賃上げ方針に従業員に表明で課税標準を5年間、1/4に軽減。 ・先端設備等導入計画の認定 ・企業訪問や懇談会などで事業紹介を行うとともに、香南市商工会とも連携して利用の促進を図る。 【R7年度】 ・香我美町立地企業交流会及びものづくり会との合同交流会での事業紹介 ・先端設備等導入計画 新規認定 1件 / 変更認定 3件 ・先端設備等導入支援事業費補助金交付 4件						
	【連携する分野】 -								

数値目標	年度	基準値 (R6年末)	R7	R8	R9	最終目標 値 (累計)	3年間の達成 (達成度合)	備 考
観光施設入込客数 (万人)	目標値	121	108	110	112	330		観光庁の「観光客入込客統計に関する共通基準」に該当する下記対象施設の入込客数。 (暦年 1～12月の合計) 【対象11施設】合計:1,006,988人 ①県立のいち動物公園:202,110人 ②月見山子どもの森 :19,728人 ③ヤ・シィパーク:284,556人 ④絵金蔵:11,185人 ⑤天然色市場:27,056人 ⑥やすらぎ市:198,907人 ⑦あぐりのさと:12,409人 ⑧黒潮温泉:132,570人 ⑨創造広場「アクトランド」:41,736人 ⑩土佐カントリークラブ:62,327人 ⑪四国自動車博物館:14,404人
	実績値	98.3	100.6					
	達成 (評価)	B	B					

■取り組みの内容について

【R7年度の総括】

- ・観光施設入込客数目標値108万人に対し、100.6万人(達成率93.2%)となった。R7年3月31日から連続テレビ小説「あんぱん」が放送され、やなせたかし夫妻ゆかりの地である香美市・南国市・香南市を中心に高知ものがわエリア観光博「ものべすと」がR8年2月8日まで開催された。これに合わせて、市内各種団体が新規イベントを実施し、誘客促進につなげた。
- ・「ものべすと」の実施により、地域の魅力発信と誘客につなげたが、大阪・関西万博の時期と重複している期間もあり、県外からの観光客が多い施設においては、その期間の入込客数の伸び悩みも見られた。
- ・「ものべすと」をきっかけ3市の連携が強化された。今後も3市及び関連機関と一体となって「ものべすと周遊ライド」の実施や情報発信、観光客の誘客、周遊促進に取り組んでいく。
- ・台湾定期チャーター便の延長や高知新港のクルーズ船の寄港が増えていること、高知龍馬空港のターミナルビル整備が予定されていることから、外国人観光客の受入態勢の強化を図る。
- ・施設同士の連携を進める取り組みとして、三宝山エリア観光を考える会が設立された。303スタンプラリーを開催し、対象4施設を回ることで、閑散期の入込客数の増加につながった。R8年度においても連携し、入込客数の増加と周遊促進を図る。

戦略の柱

魅力発信の取り組み

◆取り組みの柱		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
事業名称		目標値					A/B/C	
○具体的な取組		実績値						
◆魅力発信の取り組み								
新規 ・ 拡充 ・ 継続		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
1.魅力ある情報の発信 香南市観光協会HP + Guidoor(多言語観光サイト)の合計【アクセス件数(件)】 (R7)随時、情報の更新		目標値	140,700	367,000	385,000	404,000		・イベント情報・お知らせ等の情報を充実させ、わかりやすく迅速に掲載する ・写真や内容を更新・見直しするなどページ内容を改善していく ・SNSからの流入も増やしていけるように取組む ・土佐香南まるごと旨市への流れも誘導できるように取組む
		実績値	304,747	417,984				
		達成(評価) (C)	A	A				香南市の観光情報等、気軽にHPを見に来てもらい、気になったイベント情報をクリックしてくれるような流れが続くようにしていきたい。
【実施主体】 (一社)香南市観光協会 香南市 【連携する分野】 県 物部川地域アクションプランNo.14 香南市におけるスポーツ・体験観光等の取り組みの推進		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	・月1回イベント情報を収集し、週1回情報を更新する。 ・ものがわエリア観光博関連ページが開設されることを受け、物部川エリアでの観光博覧会実行委員会と連携する。 ・SNSからHPへ誘導する投稿の実施(随時) ・HP内の横展開や滞在時間増加に向けた改善(随時) ・パンフレットの改訂や新規作成にあたってはGuidoorのQRコードを入れる。 ・各施設へGuidoorのQRの活用を呼びかける。 【R7年度】 ▶観光協会ページ閲覧数417,957件 訪問数213,630件 ▶Guidoorページ閲覧数27件 1位:14,553訪問…(7/27)みなこい港まつり 2位:4,321訪問…(7/26)みなこい港まつり前日 3位:3,548訪問…(10/5)KONAN TRAIL 特設ページを作成 ・第3回KONAN TRAIL～お塩と羽尾とやすらぎトレイル～特設サイトをオープン ・毎月イベント情報を収集し掲載 その他 【博覧会関連】 ・4/30観光博覧会「ものべすと」バナーをHPに貼付 ・パン・スイーツデジタルスタンプラリー、ものべすと無料シャトルバス、ものべすと親子体験博、ものべすと映画祭り、#高知のものべすとハッシュタグキャンペーン、アートクロッシングものべ、ものべすと周遊ライド、303スタンプラリー、ゆるり赤岡体験博、ものべすと『全国あんぱんサミット2025in高知』、「よろこばせごっこ列車」でいこう!、ものべすとお笑いステージ、ものべすとサンクスデイ、かるた取り大会and映画祭等をイベント欄に掲載 ・SNS(Instagram、フェイスブック、スレッズ)にも博覧会イベント情報を掲載 ・Instagramは共同投稿へ招待依頼した投稿有 ・イベント期間・開催日・開催中の情報をストーリーズに、博覧会アカウントのメンションし、HPへの誘導できるようにURLを掲載して投稿 ・「#ものべすと」をつけて投稿し、高知旅ネット・デジタルサイネージへ掲載 その他 ・毎月観光施設よりイベント情報を収集し、HPへ掲載を行い、高知県公式観光情報Webサイトこうち旅ネット・物部川DMO協議会・ミリカ・高知新聞社ココハレ・四国電力などへ情報提供を行った ・HPへ誘導するQRコードを入れたオリジナルポストカードを作成し、ふるさと納税の返礼品への同梱・かがみ花フェスタチューリップ祭りやのいちあじさい街道、DMO協議会で誘致したツアー等で配布しホームページへのアクセス数の増加を図った ・チューリップ・藤・桜等の開花状況、GWや年末年始の店舗営業情報、ものべすと関連情報をHPのお知らせに公開し、随時情報発信を行った ・SNSよりHPへ誘導する流れを考えた投稿を行い、アクセス数増への取組を行った ・Instagramフォロワーが5,000を超えた					

戦略の柱

広域連携の促進

◆取り組みの柱	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値				A/B/C	
	○具体的な取組	実績値					
◆ 広域連携による周遊促進							
新規 ・ 拡充 ・ 継続	年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
1.ヤ・シィパークを核とする地域の活性化促進 【「道の駅やす」テナントの売上高(万円)】 (R7) インクルーシブ遊具設置事業	目標値	-	34,186	34,528	34,873		インクルーシブ化の推進と共に新たな道の駅の集客・売上増加につながるイベントの誘致を検討。
	実績値	33,880	35,918				
	達成(評価) (C)	-	A				
【実施主体】 (株)ヤ・シィ 高知県 香南市 【連携する分野】 県 物部川地域アクションプランNo.15 ヤ・シィパークを核とする地域の活性化の推進	R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	■インクルーシブ化の推進 ・施設の適切な維持管理 ・多様な観光客に対応するためのスタッフの対応力向上 ・バリア情報の発信 ・多様な観光客の受け入れ環境整備 ■集客力の向上 ・観光拠点化に向けた運営体制の確立 ・集客のためのイベント等の実施 ・HPやSNS等を利用した情報の発信 ・設備等の整備 ■売上増に向けた取組の強化 ・直営店舗の効率的な運営 ・HPやSNS等を利用した情報の発信 【R7年度】 ○観光拠点化 4月～3月 レンタサイクル(346件) ・6/28、6/29 土佐よさこいツーデイウオーク ・7/19～8/24 海水浴 ・7/20 マリンフェスティバルYASU2023 ・7/27 親子木工教室(月見山こどもの森) ・7/27 香南市みなこい港まつり駐車場とシャトルバス運行 ・8/15 手結盆踊り・花火大会 ・10/5 KONAN TRAIL～お塩と羽尾とやすらぎのトレイル～ (一社香南市観光協会) ・10/25 芸西竹灯りの宵イベントの駐車場とシャトルバス運行 ・11/23 ヤ・シィの秋まつり ・11/27～11/30カシオゴルフ大会駐車場 ・11/30 YASU海の駅クラブ花火大会 ・12/1～12/30海辺のイルミネーション ・2/1 ヤ・シィシクロクロスカップ ・2/7香南市スポーツ少年団駅伝大会 ・3/22キックバイクで遊ぼう ○インクルーシブ化の推進 ・老朽化した遊具を撤去。インクルーシブ遊具の滑り台が2026年度に導入予定。 ・ヤ・シィパークの遊歩道の整備。ボードウォークの修繕実施。 ○集客力の向上 ・2025年7月に事務所スタッフが1名、2025年12月にヤシィパークスタッフが1名入社。 結果として正社員:3名、嘱託社員:2名の体制となるが万全な運営体制の確立にはいたっておらず、課題がある。 ・HPやSNSを活用し、情報発信を進めている。 ○売上増に向けた取組の強化 ・土産物店、マナマナ(飲食部門)については堅調に売上を伸ばしてきているがマナマナ(アイス部門)は店頭売上は毎年、下がり続けており、外販売上についても2024年に生産本数＝売上本数を記録してからは対応を模索中。 ・HPやSNS等を利用した情報の発信を進めている。					

戦略 の 柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称 ○具体的な取組	目標値					A/B/C		
		実績値							
	新規 ・ 拡充 ・ 継続		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
	2.三宝山エリア活性化促進 【対象4施設の売上高(千円)】 ・高知県立のいち動物公園 ・井上ワイナリー(株) ・創造広場「アクトランド」 ・四国自動車博物館 (R7)連携イベントの開催等		目標値	-	152,376	165,376	177,426		▶四国自動車博物館 4月25日トヨタ自動車関連会社KNTOとのコ ラボイベント「ファンミーティング」・7月ごろ ～9月旧車レンタルサービス第三弾セルシ オ ・10月末アクトランドとのコラボイベント 「ハロコスフェスタ」 ▶井上ワイナリー……従業員の雇用が進 み、人の確保ができてきた。 ・5周年イベントの開催を予定。 ・R8年度に新たな園場整備が整い1.6ha増 加する。 ・四国ワイナリー協会のイベントの開催を 予定。 ▶のいち動物公園 ・のいちdeエンジョイ！GW2026 ・ドリームナイト・アット・ザ・ズー ・夜の動物公園「のいちdeナイト」 ・大人も子ども一日飼育係体験 ・どんぐり感謝祭 ・クリスマスイベント「のいち動物公園のX masデー」 ・お正月イベント ・さわる動物園 ▶アクトミュージアム ・絵金「(仮)夏の絵金展示」7月11日～8月 30日 ・絵金「須崎の絵金 & 高知大研究発表展」 2026年10月29日～2027年 1月 11日 ・龍馬歴史館「刀剣展示」2026年10月31日 ～2027年4月4日 ・刀剣展示会期中 刀剣露出展示(仮) ・刀剣展示会期中 刀剣公開お手入れ (仮) ・ハロコスフェスタ2026 10月ごろ ・四国自動車博物館コラボ企画 9月～10 月 ・(仮)ナイトミュージアム 9月 ▶アクトファクトリー ・2周年イベント6月～7月 ・DIY家具作り ・ものづくりバイキング ・ものづくり出会いイベント 6月 ・体験と展示品即売会 10月 ・発動機カート乗車体験 通年 ▶三宝山エリア観光を考える会 令和7年度に続き「303スタンプラリー」実施 を検討中。実施時期は同じく令和8年12月 ～令和9年2月で検討するが、実施内容は 前年度の結果を踏まえて変更する予定。 参加団体も三宝山エリア以外の香南市内 団体に打診してより広域での周遊につなげ る取り組みを模索する。
			実績値	136,999	144,722				
			達成(評価) (C)	-	B				

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値						A/B/C	
	○具体的な取組	実績値							
	<p>【実施主体】</p> 高知県立のいち動物公園 井上ワイナリー(株) 創造広場「アクトランド」 四国自動車博物館 (一社)香南市観光協会 (一社)物部川DMO協議会 高知県 香南市 <p>【連携する分野】</p> 県 物部川地域アクションプランNo.5 高知県産ワインの生産拡大及びブランド化の推進 県 物部川地域アクションプランNo.16 三宝山エリアにおける観光拠点化の推進 県 物部川地域アクションプランNo.11 物部川地域における広域観光の推進		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	<p>■各施設の情報の共有と発信(随時)</p> <p>■共同商品開発(随時)</p> <p>■連携イベントの開催(年1回、4施設)</p> <p>R7:・三宝山エリアのマップ作成(R6年度)、春休み中から配布開始</p> <p>・4施設周遊スタンプラリーの実施</p> <p>【R7年度】</p> <p>■四国自動車博物館</p> <p>①4月、8月新規展示車両2台追加</p> <p>②10月～3月旧車レンタルサービス(セリカXX,ソアラ)</p> <p>③10月アクトランドとのコラボイベント「ハロコスフェスタ」を実施</p> <p>■井上ワイナリー</p> <p>①メーカーズディナー開催</p> <p>2025年10月の土佐ワイン同盟会員と同伴者の約200人で開催。会員の親睦、他で出さないワインを中心に楽しんでもらう。</p> <p>②県内イベント参加</p> <p>行政主催、民間主催のイベントに毎月2回ほど参加し、認知度の向上とイベント売上により手持ち運転資金の増加ができた。</p> <p>③県外イベント参加</p> <p>酒飯店、個人、飲食店の要望により各店舗の顧客を対象に当社のワイン会を実施。都市部での認知度向上ができた。</p> <p>東京地区からの依頼が多く、20名規模のワイン会を5回。集合ワイン会を2回実施。</p> <p>④日本ワインコンテストでの受賞(過去最多)</p> <p>山北地区のアルバリーニョ、シャルドネ、シャルドネスパーキング、タナのアイテムが銀×2、銅×3アイテム受賞。受賞点数は大手ビールメーカー傘下のワイナリー含めトップ20入りした。受賞ワインは外務省を通じて、在外公館ヘリストが配布され、インド、南アフリカ、ミクロネシア、クロアチアの在外公館からオーダーがあった。</p> <p>⑤契約畑の受賞</p> <p>香北の老人クラブが栽培する、マスカット・ベリーAのロゼがサクラアワードで金賞を受賞した。収益よりも活動内容ややりがい造りを目的とする老人クラブの活動としては良い結果を得ることができた。</p> <p>⑥3年連続でアワード3星を獲得した。</p> <p>⑦大分県津久見市より、山北みかんワインを飲んで委託醸造の依頼。</p> <p>⑧四国ワイナリー協会の立上げ</p> <p>1期目の事務局と会長職をお受けし、西日本ワイナリー協会の総会及びイベントを高松で四国初開催。また、四国ワイナリー協会初のイベントとして、池田の酒祭り会場で、協賛企画として四国のワイナリー祭りを開催した。関東、九州地区から多数のお客様に参加いただくことができ認知度向上につながった。</p> <p>⑨外販活動の強化</p> <p>新たに県外の取引先が7社増え、売上増加につながった。</p> <p>⑩新しい原料での製造</p> <p>東洋町のポンカンを使い、ポンカンワインを製造。販売は5月以降の予定。</p> <p>■のいち動物公園</p> <p>①集客イベント</p> <p>・4/26～5/6 のいちdeエンジョイ！GW2025 ・6/1～7/6 柴田ケイコどうぶつ絵本原画展、トークショー＆サイン会</p> <p>・8/23 ドリームナイト・アット・ザ・ズー2025 ・9/14,9/20,10/4 夜の動物公園「のいちdeナイト」</p> <p>・7/19～8/31 夏休み企画展「カブ・クワ展2025 世界一周カブクワの旅」</p> <p>・9/27 ハシビロコウシンポジウム ・10/18,19 大人も子どもも一日飼育係体験</p> <p>・11/23 どんぐり感謝祭 ・12/20,21 クリスマスイベント「のいち動物公園のXmasデイ」</p> <p>・1/2,3 お正月イベント ・1/4 来園者600万人達成記念式典 ・3/7 さわる動物園</p> <p>②月例イベント</p> <p>園長と散歩(毎月第1日曜日開催、参加者91名)・動物園の裏側探検(毎月第2日曜日開催、参加者147名)、エコでえ～(毎月第3土曜日開催、毎月100名に無料配布)、もっと！知りたいモルモット(土日祝日開催)、ウマのニンジンタイム(土日祝日開催)、ハシビロコウのスポットガイド(土日祝日開催)、お食事タイム(土日祝日開催、対象動物7種)、リスの小道散策タイム(日祝日開催)、のいち動物公園ボランティアズ：どうぶつ紙芝居・どうぶつガイド(毎月第4日曜日開催)</p> <p>③友好協定等</p> <p>・7/24 台北市立動物園と友好協定の締結</p> <p>・8/16～8/31 「台湾グローバル・パスファインダー・イニシアチブ」研修生の受入れ</p> <p>④社会教育</p> <p>もっと！知りたいモルモット(参加数7件153名)、団体レクチャー(参加数55件1,829名)、出前授業(4件約135名)、のいち動物公園ボランティアズ(NZV)ガイドツアー(参加数6件150名)、職場体験学習(受入数10校19名)、実習(受入数10校11名)、教育用標本貸出(4種10件)、教育用ビデオ貸出(2件3種)、クイズラリー貸出(15校20件)、双眼鏡貸出(103台)</p> <p>⑤ホームページ・SNS</p> <p>・HPアクセス数 412,371件 ・X フォロワー数:22,474件</p> <p>・Insutagram フォロワー数18,810件 ・Facebook フォロワー数 6,416件</p> <p>・YouTube フォロワー数 1,900件</p>					

戦略 の 柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値					A/B/C		
	○具体的な取組	実績値							
				■アクトランド ■アクトミュージアム ①闇夜に煌めくKUMA'S BLUE(4/1～6/15) ・絵馬提灯特別展示2025(6/21～8/17) ②W感車祭2025(9/1～10/31) ・刀剣展示2025(11/1～3/3) ③お帰りなさい絵金展(11/29～1/18) ・10周年year特別チケット(4/1～3/30) ④南海太郎展連携 令和土佐藩(10/11～12/7) ■アクトファクトリー ①1周年記念祭(8/3) ・企画展連携ものづくり ②新春ものづくり(1/2～1/12) ・春のバチバチ溶接祭り(3/25～3/31) ■三宝山エリア観光を考える会 令和7年三宝山エリアの観光施設4団体で「三宝山エリア観光を考える会」を設立し、その初年度の活動として「物部川エリアでの観光博覧会推進事業費補助金」を活用した「303スタンプラリー」を行いました。4施設は事業の対象となる顧客層が違いますが、1キロ圏内にある立地特性を生かした周遊観光とエリア外からの誘客を目的とした施策です。期間中は、WEB・SNSを使った告知展開や、ポスター・チラシを道の駅など観光施設に配布、テレビ、ラジオの告知放送を行うなどエリア外からの集客を促進し、開催期間を25日間延長して、用意したスタンプラリーカード1,500枚は全て配り終わりました。しかし、4施設全部をまわることと、全施設で一定額の支払いをした方を対象としたため主催者側の想定よりも参加者数が少なく、最終的な参加者は142人となりました。ファミリーや友人たちでの参加が多く、初めて来場したという声も多数聞かれたので一定の効果はあったと考えられます。参加団体からは、4施設をまわるのはハードルが高いので、2施設だけ、3施設だけのような達成具合に応じた賞を構えるのが良いという意見が出ておりました。今回の反省点を次回以降の活動に活かしてゆきたいと考えています。 【スタンプラリーカード配布数】1,500枚、【抽選会参加人数】142人、【事業総額】583,243円					

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値					A/B/C		
	○具体的な取組	実績値							
広域連携の促進	新規 ・ 拡充 ・ 継続		年度	基準値 (R6年末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
	3-1.物部川エリア観光連携事業 (観光施設入込客数) 【対象8施設入込客数(千人)】 ※暦年 ・高知県立のいち動物公園 ・絵金蔵 ・創造広場「アクトランド」 ・西島園芸団地 ・高知県立歴史民俗資料館 ・海洋堂スペースファクトリーなんこく ・香美市やなせたかし記念館 ・龍河洞 (R7) 高知ものべがわエリア観光博「ものべすと」開催	目標値	…	835	865	895		・団体旅行誘致のための旅行会社への営業 ・インバウンド誘客のための営業(台湾・韓国) ・個人客獲得に向けた地域OTAの運用 ・滞在時間延長に向けた周遊商品造成 ・Instagramでの広報 ・ドラマ「あんぱん」小道具展の開催	
		実績値	…	891					
		達成(評価) (C)	-	A					
	【実施主体】 (一社)物部川DMO協議会 (一社)香南市観光協会 高知県 香南市 【連携する分野】 県 物部川地域アクションプランNo.11 物部川地域における広域観光の推進		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	■ 広域観光組織の体制強化と関係団体との連携強化 ■ 観光商品の充実・観光客の広域誘致 ・物部川地域における観光資源の掘り起こし、磨き上げ ・セールスの実施、商談会への出展 ・SNS等を活用したエリアの情報発信 ・ユニバーサルツーリズムの推進 ・ワーケーション事業の推進 ・教育旅行の誘致、インバウンド誘客、関西圏からの誘客 ・マーケティング調査の分析、ターゲット層に即した戦略 ■ 地域連携による周遊促進 ・ものべがわエリア観光博「ものべすと」の開催 ・地域連携企画の実施 【R7年度】 ■ 広域観光組織の体制強化と関係団体との連携強化 →・観光博「ものべすと」での幹事会、実行委員会の開催と、観光商品の造成、相互広報の実施 ■ 観光商品の充実・観光客の広域誘致 ・物部川地域における観光資源の掘り起こし、磨き上げ →タクシープランの造成、バスツアーの実施 ・セールスの実施、商談会への出展 ・教育旅行の誘致、インバウンド誘客、関西圏からの誘客 →旅行会社のツアー造成実績 設定本数368本/募集人数14,461名/造成事業者数32社 (うち、インバウンド 32本/1,086名) ・SNS等を活用したエリアの情報発信 →フォロワー数 20,000フォロワー増/投稿数 リール・フィード・リポスト144本、ストーリーズ141本 ・ユニバーサルツーリズムの推進 →食のユニバーサルに向けた取組 1. ビーガン、ベジタリアンに向けた新規商品開発 5社 2. インバウンド向け旅行会社へのセールス資料に組み込み 3. SNS、WEBサイト、印刷物での広報 ・ワーケーション事業の推進 →申込が1件あったものの、ものべすと他事業と同日で対応できず、お断り ・マーケティング調査の分析、ターゲット層に即した戦略 →広域観光振興計画の策定 ■ 地域連携による周遊促進 ・ものべがわエリア観光博「ものべすと」の開催 ・地域連携企画の実施 ▶要因 目標値を上回ることができた要因として、連続テレビ小説「あんぱん」の放送を契機に開催した、物部川エリアでの観光博覧会「ものべすと」の取組にて、例年以上の広報活動、イベントの開催などを行った結果と考える。計測している施設の入込は1施設を除き前年を上回ったが、周辺の他施設では落ち込みが複数社あった。各施設の取組の変更が要因すること考えられるが、「博覧会効果を感じなかった」という声もあることから、細部までの対応が不十分であったという反省がある。					

戦略 の 柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値						A/B/C		
	○具体的な取組	実績値								
	新規・拡大・継続		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)	
	3-2.物部川エリア観光連携事業 (観光消費額) 【1人あたりの観光消費額(円)】 (R7)アンケート調査・分析・取組への反映		目標値	12,000	16,000	19,000	19,500		1)データの収集、分析 日本観光振興協会のデジタルオープンデータ、対面調査、WEBアンケート結果を収集し、分析を行う。 (2)分析結果の活用 分析結果を広域観光振興計画の見直しや、WEB,SNSの利用拡大策の策定に活用する。 (3)関係事業者とのマーケティング結果の共有 入込・売り上げの情報提供事業者や観光協会、商工会、3市とマーケティング結果を共有する機会を定期的に設け、観光への取組の意思統一を図るとともに、各々のマーケティングをふまえた観光戦略策定力の向上を目標とする。	
			実績値	18,848	17,039					
			達成(評価) (C)	-	A					
	【実施主体】 (一社)物部川DMO協議会 香南市 【連携する分野】 県 物部川地域アクションプランNo.11 物部川地域における広域観光の推進 ※(一社)物部川DMO協議会の事業計画とリンク		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	物部川エリアを訪れた観光客を対象としたアンケート調査を実施し、観光客の属性・消費傾向等を把握し、観光消費額増加につながる取組に反映する。 ■調査地点 入込客数が1万人以上もしくは特定月の入込客数が5千人以上である観光施設、従業員10人以上の宿泊施設 ・地域連携企画の実施 【R7年度】 総消費額…89.5億 ・対面調査数 564名 ・WEB調査数 929名 ・聞き取り数 宿泊事業者 13社/月に1回 観光事業者 12社/週に1回 体験事業数 38件/月に1回						
	新規・拡充・継続			年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
	4.サイクルツーリズムの推進 【サイクルイベント参加者数(人)】 ※香南市自転車活用推進計画の目標値を反映 (R7) 3市周遊ライド等の実施			目標値	920	750	750 ⇒450	750 ⇒450		・ものべすと周遊ライド(3/7予定) サイクリストのみが楽しめるイベントではなく、キックバイク体験など一般の方も楽しめるイベントも同時開催予定。 ・健康サイクリング(3回) ・障害のある方向け講習会、自転車講習会 ・キックバイクイベント ・ヤ・シシクロクロスカップ
			実績値	300	424					
			達成(評価) (C)	C	C					
	【実施主体】 香南市 (一社)香南市観光協会 (一社)物部川DMO協議会 高知シクロクロス実行委員会 南国市 香美市 【連携する分野】 香南市自転車活用推進計画(フェーズ1.5)R8.4～ 県 物部川地域アクションNo.14 香南市におけるスポーツ・体験観光等の取り組みの推進		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	自転車を通じた観光客誘致と、市のPR、出店や市内事業者の収益増につながる大会の開催。 R7 ・3市周遊ライド 350人 ・ヤ・シシクロクロスカップ 150人 ・タンDEM自転車体験会 20人 ・シニアサイクル体験会 20人 ・親子ライド 20人 ・キックバイクイベント 100人 ・障がい者向け自転車教室イベント 30名 ・健康サイクリング 60名(年間3回) 【R7年度】 6/7 健康サイクリング 12人□ 10/13 健康サイクリング 中止 1/24 健康サイクリング 15人□ 2/17 障害のある方向け自転車講習会□8人□ 3/23 周遊ライド8月23日□35人 申込み142名 3/22 キックバイク 81人□ 2/1 ヤ・シシクロクロスカップ(有料) 143人□ 2/1 ヤ・シシクロクロスカップ(無料) 30人						

戦略の柱

受入環境の強化

◆取り組みの柱		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
事業名称		目標値					A/B/C	
○具体的な取組		実績値						
◆受入環境の強化								
新規・ 拡充 ・継続		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
1.観光客受入研修の実施 【参加事業者数(者)】 (R7) 研修の実施		目標値	10	15	15	15		エリア内外の視察体験プログラムや語学の研修希望が多いことから、これらを軸に研修内容を検討し、実施する。
		実績値	14	16				
		達成(評価) (C)	A	A				
【実施主体】 (一社)物部川DMO協議会 (一社)香南市観光協会 香南市 【連携する分野】 -		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	事業者向けに観光客受入研修を年1回開催する。 【R7年度】 12/17ヤ・シィパークにて開催。 16者21人参加。 ユニバーサルツーリズムをテーマに、障害の理解や観光場面で役立つ情報の提供などの講義と車イス体験を実施し、各事業所での取組事項共有を行った。					
新規 ・拡充・継続		年度	基準値 (R5年度末)	R7	R8	R9	ABC評価	【R8年度の取り組み内容】(A)
2.交流人口拡大受入環境整備事業 (交流人口拡大受入環境整備事業費補助金) 【補助金利用件数(件)】 (R7) 補助金の新設・受付・交付		目標値	-	5	5	5		香南市観光協会や物部川DMO協議会と連携し、関心のある事業者の発掘を行うとともに、市HP等での情報を行い、周知を図る。また、関心のある事業者へ訪問し、直接補助金の案内を行う。
		実績値	-	0				
		達成(評価) (C)	-	C				
【実施主体】 香南市 【連携する分野】 -		R7年度の具体的な事業内容 (P)(D)	子ども連れファミリー層、外国人、高齢者、障がい者の受入環境の強化に取り組む事業者を対象に、整備費用の一部を助成する。 【R7年度】 ・市HPでの情報発信、窓口にてチラシ配布 ・市内金融機関に対する補助事業の説明(4/17) ・香南市観光協会観光施設連絡会にて周知(4/22) ・事業者ニーズヒアリング(2事業者)(10月) ・観光客受入研修での周知(12/17) ・香南市観光に関するアンケートにて補助金の認知度調査(3/7～3/15)					